

総務

位置及び地勢

当広域連合は、徳島県西部に位置し、四国山脈と讃岐山脈の間を「四国三郎」吉野川が流れ、山と水と緑の観光資源が豊富なことから名勝も多く、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている落合集落、祖谷のかずら橋や吉野川大歩危峡の船下りは有名で、たくさんの観光客が訪れています。又、近年、吉野川の激流を下る、ラフティングが盛んであり夏期においては、県内外の若者をはじめ、家族連れで賑わっています。

交通網は、JR土讃線とJR徳島線、国道が R32号と R192号が交差しており古くから交通の要衝としての役割を担ってまいりましたが、平成12年に、四国のXハイウェイ徳島自動車道が全線開通したことによって、中国地方や京阪神方面へのアクセスも一段と向上し、年を追う毎に交通量も増加傾向にあります。

四国の中央部にあり、「四国のへそ」といわれている位置的条件をもとに、1市1町で構成する市町がそれぞれの特色を生かしながら「住みよい町づくり」をめざし広域行政を進めているところです。



構成市町別 面積・人口・世帯数

令和2年4月1日(現在)

区分		面積(km ²)	世帯数(戸)	人口(人)
市町				
三好市	三野町	42.900	1,891	4,301
	井川町	44.500	1,656	3,560
	池田町	167.820	5,934	11,851
	山城町	131.580	1,727	3,354
	東祖谷	228.620	718	1,183
	西祖谷山村	106.050	561	996
東みよし町	旧 三加茂町	67.740	3,883	8,552
	旧 三好町	54.740	2,428	5,627
合計		843.950	18,798	39,424



消 防 の 沿 革

- 42. 5.12 昭和42年政令第69号により池田町が消防本部および消防署の設置について政令の指定町となる。
- 43. 2.15 森田式ポンプA2級消防ポンプ自動車1台購入、池田消防署に配置。
- 43. 3.31 消防専用無線電話装置固定用10W1台、移動用空中線電力5W1台、消防署1号車に配置。
- 43. 4. 1 池田町消防本部、池田町消防署の開署、発足、消防長助役(兼務)署長以下12名。
- 43.12.25 日造市原A2級水槽付消防ポンプ自動車1台購入、池田消防署2号車として配置。
- 45. 4. 1 昭和45年3月池田町条例第2号により昭和45年4月消防職員2名増員。
- 45. 4.17 昭和45年4月17日消防法施行令の一部を改正する政令により救急業務の指定町となる。
- 45. 7.13 昭和45年7月池田町条例第12号により昭和45年10月消防職員3名増員。
- 45. 7.17 日本消防協会よりトヨタ MS56V救急車1台寄贈を受け、池田消防署に配置。
- 45.10. 1 池田消防署長以下17名で政令指定による救急業務を開始。
- 46. 4.15 消防専用無線電話装置移動用空中線電力5W1台、池田消防署救急車に配置。
- 46. 6. 6 三好地区広域町村圏事業として火災等の災害に対処するため広域消防を促進して消防防災事業を推進。
- 46. 6.11 池田町役場議場において三野町、三好町、池田町、井川町、三加茂町、町長、助役、 議会議長、消防団長、総務課長、消防主任で三好消防組合設立専門委員会を開催、消防に関する事務を共同処理する規約三好消防組合の設立について議決。
- 46. 6.29 三好消防組合設置に関する協議会加入町(三野町、三好町、池田町、井川町、三加茂町)議会の議決。
- 46. 7.26 地方自治法第284条第1項の規程により三好消防組合の設立許可申請書を提出(知事)。
- 46. 7.31 地方自治法(昭和22年法律第67号)第284条第1項により三好消防組合設立について許可(知事)。
- 46. 8.20 組合会議、議長、副議長、議員、管理者、副管理者、消防長、消防職員定数の協議決定。
- 46. 9.10 南消防署庁舎敷地530㎡、鉄筋コンクリート造2階建319㎡、北消防署庁舎敷地604㎡、庁舎鉄筋コンクリート造2階建319㎡、敷地及び建物新築予算が決定。
- 46.10.23 三好消防組合職員採用を公募により南消防署職員10名、北消防署職員12名決定。
- 47. 3.14 消防専用無線電話装置移動用空中線電力10W1台組合本部、救急車に配置。
- 47. 3.25 南消防署庁舎鉄筋2階建延319㎡、北消防署庁舎鉄筋2階建延319㎡が完成。
- 47. 3.28 森田ポンプA2級消防ポンプ自動車4台購入、南、北両署にそれぞれ2台を配置。

- 47. 4. 1 三好消防組合消防職員消防長以下46名を任命し、消防本部3名、中消防署長以下17名、南消防署署長以下13名、北消防署署長以下13名、消防業務を開始。
- 47. 6.16 三好消防組合賞じゅつ金条例の設定議決(三好消防組合条例第16号)。
- 47. 6.16 三好消防組合条例の一部改正により中消防署を池田消防署と改める。
- 47. 9. 1 山城消防署敷地115.87㎡、庁舎鉄筋コンクリート造3階建延220㎡新築議決。
- 47. 9.28 三好消防組合を組織する地方公共団体の数の規約の変更について許可(山城町の組合加入)。
- 47.10.25 三好消防組合職員採用公募により山城消防職員8名を決定。
- 47.11.20 南消防署に消防専用超短波無線機移動用空中電力10W2基配置。
- 47.12. 1 三好消防組合本部に連絡車トヨタカローラ1,200cc1台配置。
- 47.12.15 三好消防組合山城消防署に連絡車マツダグランドファミリアバン1,300cc1台配置。
- 48. 2.23 ニッサン FH60型消防用シャシーいちはら式高圧三段タービンポンプ車1台を山城消防署に配置。
- 48. 3.23 北消防署に消防専用超短波無線機移動用空中電力10W2基配置。
- 48. 3.30 三好消防組合山城消防署庁舎鉄筋4階建220㎡完成。
- 48. 4. 1 三好消防組合職員消防長以下59名、消防本部3名、池田消防署署長以下17名、南消防署署長以下14名、北消防署署長以下14名、山城消防署署長以下11名消防業務を開始。
- 48. 7. 6 山城消防署に消防専用超短波無線機移動用空中電力10W2基配置。
- 48.12.28 南消防署に消防専用超短波無線機移動用空中電力5W1基配置。
- 49. 1.21 北消防署に救急自動車トヨタ2B型(RH18V)1台配置。
- 49. 3.21 北消防署に消防専用超短波無線機移動用空中電路久10W1基配置。
- 49. 4. 1 三好消防組合条例第12号により、職員定数消防長以下65名、消防本部3名、池田消防署17名、南消防署17名、北消防署17名、山城消防署11名。
- 49. 4. 1 北消防署救急業務を開始。
- 49. 4.16 南消防署に救急自動車トヨタ2B型(RH18V)1台配置。
- 49. 4.20 南消防署救急業務を開始。
- 49. 9.20 山城消防署に救急トヨタ RH1台配置。
- 49.10. 1 山城消防署に消防専用超短波基地局空中電力10W1基配置。
- 49.10. 1 山城消防署救急業務開始。
- 49.10. 1 南消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基配置。
- 50. 4. 1 三好消防組合条例第1号により職員定員消防長以下66名、消防本部3名、池田消防署17名、南消防署17名、北消防署17名、山城消防署12名。
- 50.10.23 北消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基増置。
- 50.10.23 北消防署に消防専用超短波移動用空中電力1W1基増置。

- 50.10.31 地方自治法第1項の規定より三好消防組合を解散する。
- 50.11. 1 地方自治法第284条第1項の規定により三好郡行政組合設立許可、三好郡行政組合消防職員定数消防長以下66名、消防本部3名、池田消防署17名、南消防署17名、北消防署17名、山城消防署12名。
51. 4. 1 消防本部、池田消防署庁舎鉄筋コンクリート3階建庁舎着工。
- 51.11. 3 消防本部、池田消防署庁舎鉄筋3階建延509.125㎡完成。
- 51.11.12 消防本部、池田消防署新庁舎に移転。
基地局(三好消防)移動局(三好消防1～5)常置場所変更。
- 51.12.20 無線局周波数変更。
52. 8.20 連絡車ニッサンスカイラインバン DX1,600cc2台購入、南消防署、北消防署に配置。
52. 9.16 日本消防協会よりニッサンキャラバン救急車1台寄贈を受け、池田消防署に配置。
- 52.12. 9 消防本部に消防専用超短波移動用空中電力5W1基配置。
池田消防署、南消防署、北消防署、山城消防署に消防専用超短波移動用空中電力1W2基増置(池田消防署1基)。
53. 3.22 森田式ポンプ BD-1型トヨタ FJ56消防ポンプ自動車1台購入、池田消防署に配置。
53. 3.31 森田式ポンプ2級消防ポンプ自動車1台廃車(池田消防署)。
54. 2.26 山城消防署連絡車(トヨタカローラバン)1台配置。
54. 4. 1 山城消防署1名増員消防長以下67名。
54. 9.13 池田消防署指令車兼工作車1台配置。
- 54.11.26 三好郡行政組合同規約の変更について議決。
(東祖谷山村、西祖谷山村の消防業務加入)。
- 54.12.21 池田消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基及び1W1基増置。
55. 1.29 三好郡行政組合同規約の変更について、知事の許可。
55. 4. 2 東祖谷山村、西祖谷山村が消防本部及び消防署をおこななければならない市町村を定める政令(昭和46年6月1日政令第170号)による指定市町村となる。
55. 7. 1 東祖谷消防署、西祖谷消防署職員採用、各署署長以下11名総員消防長以下90名となる。
55. 7.30 三菱ジープ(指令車)2台購入し、東祖谷消防署、西祖谷消防署へ配置。
55. 8.20 西祖谷消防署へ救急車(ニッサンホームー2B型)1台配置。
55. 9. 1 東祖谷消防署、西祖谷消防署消防業務開始。東祖谷山村、西祖谷山村より消防自動車2台寄贈を受け、東祖谷消防署、西祖谷消防署に配置。
55. 9.16 東祖谷消防署、西祖谷消防署にそれぞれ消防専用超短波無線電話装置固定用10W1基、移動用10W3基、移動用1W2基配置。
- 55.12.26 西祖谷消防署庁舎鉄骨造2階建1部3階延425㎡完成。

55. 2.12 社団法人日本損害保険協会より救急車(トヨタ2B型)1台寄贈を受け、東祖谷消防署に配置。
56. 4. 1 消防本部2名増員、消防長以下93名。
57. 2. 9 山城消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基増置。
57. 2.12 水槽付消防ポンプ自動車(水 I -A 型)1台購入、池田消防署に配置。
- 57.11.24 消防ポンプ自動車(BD-1型)1台購入、西祖谷消防署に配置。
- 57.12.20 南消防署、北消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基増置。
58. 2.23 社団法人日本損害保険協会より、救急車(ニッサン2B 型)1台寄贈を受け、南消防署に配置。
58. 3.31 徳島県共済農業共同組合連合会より救急車(ニッサン2B 型)1台寄贈を受け、北消防署に配置。
58. 5.11 消防本部指令車(トヨタコロナバン)1台購入(更新)。
58. 8.17 日本消防協会より救急車(トヨタ2B 型)1台寄贈を受け、山城消防署に配置(更新)。
- 58.11. 8 消防ポンプ自動車(BD-1型)1台購入、東祖谷消防署に配置。
- 58.11.22 消防ポンプ自動車(BD-1型)1台購入、山城消防署に配置(更新)。
- 58.12.15 池田町消防団第2分団板野班より古式腕用ポンプ操法を行うため、池田消防署に腕用消防ポンプ1台寄贈を受ける。
- 59.12.21 消防ポンプ自動車(CD-1型)2台購入、南消防署、北消防署に配置(更新)。
60. 4. 1 三豊地区広域市町村圏振興事業組合、宇摩地区広域市町村圏組合、三好郡行政組合の間にて広域消防相互応援協定締結。
- 60.11. 7 (財)日本消防協会より消防専用超短波移動用空中電力1W10基、寄贈を受け、消防本部各署(6署)に配置。
- 60.11.30 山林火災用超高压小型ポンプ1台購入、池田消防署に配置。
- 62.10.31 仲多度南部消防組合、三好郡行政組合の間にて広域消防相互応援協定締結。
- 62.12.26 消防ポンプ自動車(BD-1型)を1台購入、南消防署に配置(更新)。山林火災用超高压小型ポンプ1台購入、南消防署に配置。
63. 1. 7 南消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基増置。
- 元. 3. 31 消防ポンプ自動車(BD-1型)1台を購入、北消防署に配置(更新)。北消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基増置。
- 元. 8. 9 (財)日本消防協会より救急車2B 型(イスズファエゴ)1台の寄贈を受け、西祖谷消防署に配置(更新)。北消防署に消防専用超短波移動用空中電力10W1基増置。
- 元. 8. 21 指令車(ニッサンプレーリー)1台購入、南消防署に配置(更新)。
2. 3. 30 消防ポンプ自動車 CD-1型(イスズエルフ4WD)1台購入、池田消防署に配置(更新)。同時に消防無線移動局10W を購入、配置する。

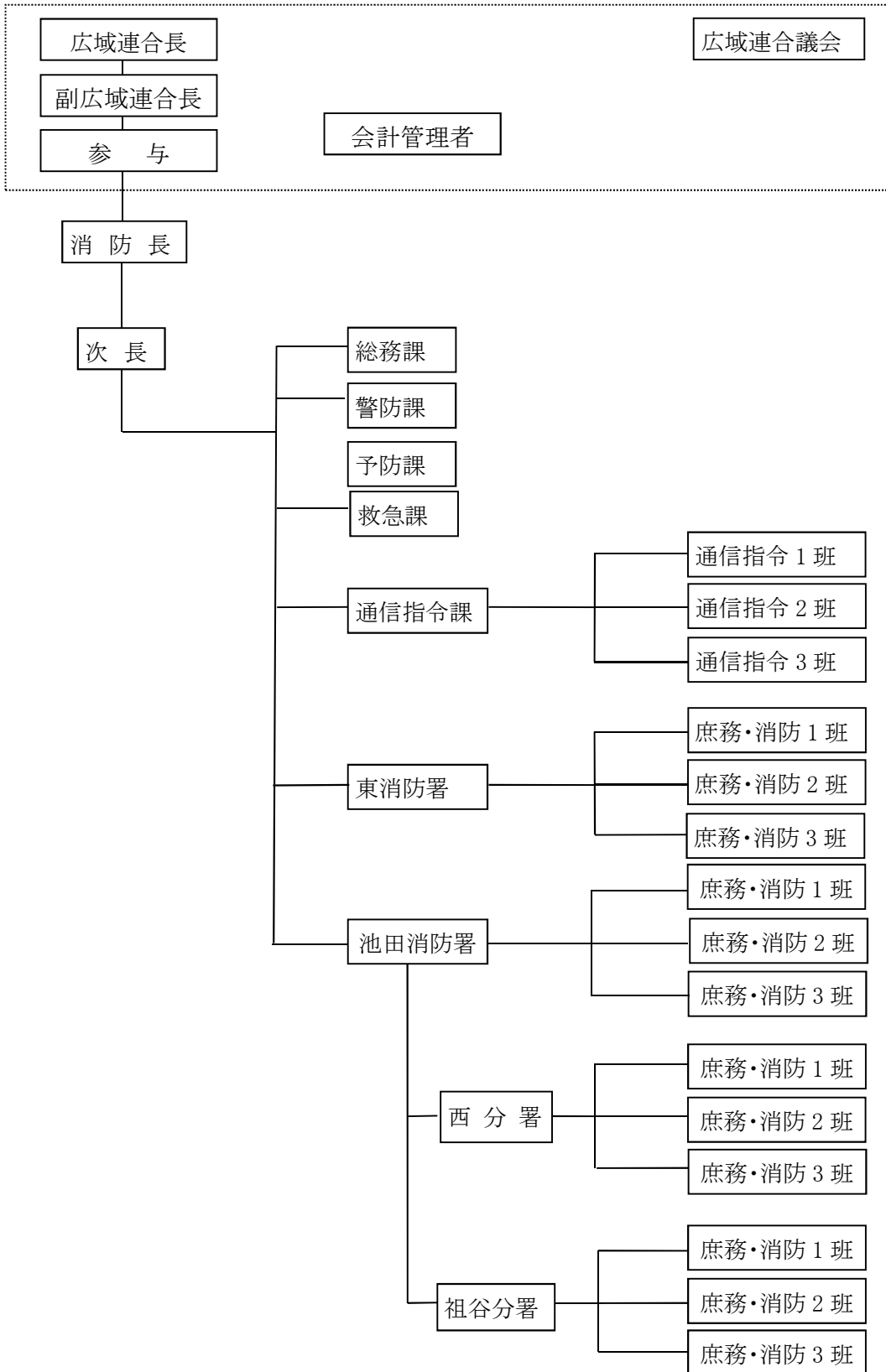
2. 9. 7 救急車2B 型(トヨタハイエース4WD)1台購入、東祖谷消防署に配置(更新)。
3. 2.14 指令車(トヨタプリンターカリブ)1台購入、山城消防署に配置(更新)。
3. 7.27 指令車(スバルレガシー)1台購入、北消防署に配置(更新)。
3. 9. 9 指令車(ニッサンアベニール)1台購入、池田消防署に配置(更新)。
4. 1.13 南、北消防署統合庁舎起工式。
敷地3,067㎡、建築面積 鉄筋コンクリート2階建て延べ1,016㎡。
4. 4. 1 消防職員増員 消防長以下97名
- 4.11.30 東消防署消防庁舎竣工。
- 4.12. 1 南、北消防署を廃止、新しく東消防署として統合、職員32名で業務開始、職員2名を町部局へ派遣解除して消防長以下95名となる。
- 4.12. 8 救急車(2B 型4WD)1台購入、東消防署に配置更新。
5. 1. 4 救急車(2B 型)1台購入、池田署に配置。
5. 2. 8 東消防署消防庁舎落成祝賀会を行う。
5. 4. 1 山城消防署、東祖谷消防署、西祖谷消防署を統合し山城消防署を西消防署と改称15名で業務開始。又、東、西祖谷山消防署を廃止し祖谷分署として東祖谷山村字和田137-14番地へ借庁舎を設置、職員10名で業務開始、東西祖谷山村部局へ14名派遣及び派遣解除し、消防長以下81名となる。
5. 5.19 祖谷分署消防庁舎起工式 敷地面積418㎡ 鉄骨造2階建 延面積315㎡
5. 8.11 社団法人 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車 CD-1型(三菱キャンター4W)1台の寄贈を受ける。
5. 9.30 祖谷分署消防庁舎竣工
- 5.10. 1 祖谷分署仮庁舎より移転、東祖谷山村字和田1番地の1で業務開始。
- 5.12.15 指令車(トヨタ、ハイラックス4WD)1台購入、祖谷分署に配置。
6. 3.30 水槽付消防ポンプ自動車 I -A 型、水槽容量1,800L(三菱ファイター)1台購入、東消防署に配置。
6. 8. 3 資材搬送車(ニッサン・アトラス)1台購入、東消防署に配置。
7. 3.17 消防ポンプ自動車 CD-1型(三菱キャンター4WD)1台購入、西消防署に配置。
8. 2. 6 消防ポンプ自動車 CD-1型(三菱キャンター4WD)1台購入、西消防署祖谷分署に配置。
8. 3. 8 高規格救急車(トヨタ、ハイメディックス4WD)1台購入、西消防署に配置。
8. 9.30 池田消防署に消防用基地局無線装置10W1基及び消防用携帯無線機1W1基増設。
9. 3.31 救助工作車Ⅱ型(三菱キャンター4WD、クレーン、ウインチ照明灯付)1台購入、西消防署に配置。
10. 3.24 水槽付消防ポンプ自動車 I -A 型、水槽容量1,800L(日野レンジャー)1台購入、池田消防署に配置。

- 10. 3.28 高規格救急車(トヨタ、ハイメディック、フルタイム4WD)1台購入、東消防署に配置。
- 11. 3.30 四国縦貫道徳島自動車道、井川・池田インターまで開通により消防救急業務を開始する。
- 11.12.24 消防本部移転計画に伴い消防本部庁舎(246.86㎡)東消防署に増築竣工する。
- 12. 3.11 四国縦貫自動車道、井川池田から三島、川之江インター間が開通、消防救急業務を開始。
- 12. 3.28 消防緊急通信指令室施設(I型)竣工。
- 12. 4. 1 消防本部が三好町大字足代字北内345-1にて、業務開始すると共に消防緊急通信指令施設運用開始する。消防本部職員15名、東消防署22名、池田消防署22名、西消防署(分署を含む)22名(総数81名)
- 13. 1.30 救助工作車II型(日野レンジャー)1台購入、東消防署に配置。
- 13. 4. 1 東消防署高規格救急車による高度救命処置運用開始。
- 14. 4. 1 三好郡行政組合を解散し、みよし広域連合消防本部となる。
- 15. 3.10 消防ポンプ自動車CD-1型(日野KK-XZU371M 4WD)1台購入、東消防署に配置。
- 15.12. 3 池田消防署高規格救急車による高度救命処置運用開始。
- 16.10.15 指令車(トヨタ カラーフィールダー 1.8S 4WD)1台購入、西消防署に配置(更新)。
- 16.11. 8 山之内製薬株式会社より救急車(トヨタ2B型)1台寄贈を受け、東消防署に配置。(2号車)
- 18. 3. 1 三野町・井川町・池田町・山城町・西祖谷山村・東祖谷山村の4町2村が合併により三好市となる。三加茂町・三好町の2町が合併により東みよし町となる。
- 18. 8.18 小型高圧ポンプ1台購入、祖谷分署に配置。
- 19. 7.25 指令車(トヨタ カラーフィールダー 1.8S 4WD)1台購入、消防本部に配置(更新)。
- 19.11.22 援助隊用支援資機材を購入、東消防署に配備。
- 20. 1.25 災害対応特殊消防ポンプ自動車CD-1型(日野BDG-XZU378M 4WD)1台購入、西消防署に配置。
- 20. 8.20 消防本部車庫新設工事。
- 20.11. 4 メール配信システム(NTTドコモ)運用開始。
- 21. 3.25 災害対応特殊救急自動車(トヨタ高規格救急車2, 700cc4WD)1台購入、東消防署に配置。
旧の高規格救急車は消防本部において予備車として管理する。
- 21. 3.25 高度救命処置用資器材等一式を購入、東消防署に配備。
- 21. 9.14 緊急消防援助隊用救助資機材一式を購入、東消防署等に配備。
- 21.10. 1 災害対応特殊救急自動車(トヨタ高規格救急車2, 700cc4WD)1台購入、西消防署に配置。
- 22. 1.20 西消防署を、山城町引地64-1に新築移転し運用開始。
- 22. 2. 1 東みよし町ひかり電話からの119番緊急通報回線を指令台に接続し運用開始。
ひかり電話からの119番通報に係る発信地情報表示装置導入。
- 22. 3.31 三好市 IP 告知指令台連動システム運用開始。
- 22. 3.31 徳島県消防救急無線デジタル化に伴う基本設計を県単位にて作成。

- 22. 4. 1 組織改革により、消防本部20名、東消防署21名、池田消防署21名、西消防署9名、祖谷分署10名とする。
- 22.11.26 西消防署の新築移転に伴う、旧庁舎(山城町大川持)の解体工事。
- 23. 4. 1 組織改革により、消防本部21名、東消防署21名、池田消防署18名、西消防署12名、祖谷分署9名とする。
- 23. 6.20 防火対象物管理ソフト運用開始。
- 24. 3. 29 消防緊急通信指令施設部分更新及び位置情報通知システム(統合型)運用開始。
- 24. 4. 1 組織改革により、消防本部20名、東消防署22名、池田消防署21名、西消防署9名、祖谷分署9名とする。
- 24.12.13 指令車(三菱RVR)1台購入、西消防署祖谷分署に配置(更新)。
- 25. 3. 1 日本損害保険協会より救急車(ニッサン)1台の寄贈を受け、西消防署祖谷分署に配置。
- 25. 3. 10 消防救急デジタル無線整備実施設計。
- 25. 3. 24 消防ポンプ自動車I-A型(日野)1台を購入、池田消防署に配置(更新)。
- 25. 3. 25 全国共済農業協同組合連合会徳島県本部より救急車(トヨタ)1台の寄贈を受け、池田消防署に配置。
- 25. 4. 1 組織改革により、消防本部21名、東消防署22名、池田消防署21名、西消防署9名、祖谷分署9名とする。
- 25. 6. 13 西消防署救急車に整備されている半自動除細動器の更新。
- 25. 7. 25 査察車(スズキ軽自動車)1台を購入、消防本部に配置(更新)。
- 25. 10.21 消防本部外壁面補修。
- 25. 12.24 池田消防署建築設計委託業務完了。
- 26. 2. 28 水槽付きポンプ自動車を購入、東消防署に配置(更新)。
- 26. 4. 1 組織改革により、消防本部22名、東消防署22名(本部次長署長兼務)、池田消防署22名、西消防署9名、祖谷分署9名とする
- 26. 4. 1 徳島県消防防災航空隊へ1名派遣。
- 26. 4. 1 救急統計システム(ベストル119)運用開始。
- 26. 6. 16 池田消防署新庁舎着工。
- 27. 3. 1 池田消防署指令車購入。
- 27. 4. 1 高機能指令センター運用開始。
- 27. 4. 1 池田消防署西分署及び池田消防署祖谷分署へと名称変更
- 27. 4. 1 池田消防署新築移転、業務開始。西分署救助工作車池田消防署へ保管場所変更。
- 27. 8. 31 連絡車(スズキ軽自動車)1台を購入、池田消防署に配置(更新)。
- 28. 2. 23 水槽付きポンプ自動車を購入、池田消防署に配置(更新)。
- 28. 3. 20 祖谷ポンプ車1台を購入、祖谷分署に配置(更新)。

- 28. 3. 29 指令車(トヨタ サクシードバン)1台を購入、消防本部に配置(更新)。
- 28. 4. 1 消防本部 17 名、東消防署 24 名、池田消防署 22 名、西消防署 9 名、祖谷分署 9 名とする。
- 29. 9. 29 搬送車(ダイハツハイゼットカーゴ)1台を購入、池田消防署に配置。
- 29. 12. 18 消防本部、東消防署、西分署、祖谷分署、非常用発電装置設置。
- 30. 4. 1 消防本部 43 名、東消防署 33 名、池田消防署 22 名、西分署 9 名、祖谷分署 9 名とする。
- 30. 12. 27 指揮車(ホンダ ステップワゴン)1台を購入、消防本部に設置。
- 31. 3. 6 高規格救急車 1 台を購入、東消防署に配置。
- 31. 4. 1 消防本部 13 名、東消防署 29 名、池田消防署 22 名、西分署 9 名、祖谷分署 9 名とする。
- 2. 2. 6 高規格救急車を整備、西消防署に配置。
- 2. 3. 30 重機及び重機搬送車を整備、東消防署に配置。
- 2. 4. 1 消防本部 18 名、東消防署 25 名、池田消防署 19 名、西分署 9 名、祖谷分署 13 名とする。
- 2. 4. 1 徳島県消防防災航空隊へ1名派遣。

消防組織図



消防本部及び消防署の位置並びに規模

消 防 本 部 東 消 防 署	所在地	三好郡東みよし町足代345番地1
	敷地面積	3,067.16㎡
	建築延面積	1,350.09㎡(内本部309.76㎡)
	建築構造	鉄筋コンクリート造 2階建(一部鉄骨造)
	竣工年月日	平成4年12月1日(平成11年12月24日・本部増築)
池田消防署	所在地	三好市池田町ウエノ 3122 番地 1
	敷地面積	1,511.82㎡
	建築延面積	1,346.16㎡
	建築構造	鉄筋コンクリート造地上3階
	竣工年月日	平成 27 年 3 月 30 日
池田消防署 西 分 署	所在地	三好市山城町引地64番地1
	敷地面積	607.75㎡
	建築延面積	345.00㎡
	建築構造	鉄骨造2階建
	竣工年月日	平成22年1月20日
池田消防署 祖 谷 分 署	所在地	三好市東祖谷和田1番地
	敷地面積	418.00㎡
	建築延面積	315.00㎡
	建築構造	鉄骨造2階建
	竣工年月日	平成5年10月1日

消防緊急通信指令施設 (I 型)

	機 器 名	数 量	備 考
指 令 装 置	指令台	2 台	富士通製
	自動出動指定装置	1 式	システムの自動化機能を制御する装置
	地図等検索装置	2 台	災害発生場所の地図等検索が容易にかつ迅速に出来る装置
	支援情報表示装置	2 台	指令管制運用に必要な災害地点地図・災害種別等を任意にディスプレイに表示させる装置
	署所端末装置	4 式	各署に設置し、指令台からの各種指令の受令を行う装置
	位置情報通知装置	1 式	統合型
	指令伝送装置	1 式	出動指令操作と連動し自動出動指定装置から指令情報・災害地点地図を各署・車両等に電送又、災害発生時に職員・消防団・関係機関に災害情報をEメールにて行う装置
	火災連動装置	1 式	市・町が保有する防災無線及びIP告知システムと指令装置を接続し、火災等の災害が発生した場合に、防災無線、IP告知システムを緊急一括で自動起動さ放送を行う装置
	気象情報収集装置	1 式	庁舎屋上に設置され気象情報を自動観測し表示及び記録を行う。気象状況を瞬時に把握し災害予防又は災害処理対策が迅速に行える装置。
	迂回時指令装置	1 台	指令台に万一障害が生じた場合に、指令台に代わって池田署にて指令業務を代行する装置
	表示盤 (60型液晶ディスプレイ)	3 台	車両運用・支援情報・多目的情報を表示する装置
	電源設備	6 式	無停電電源装置 (本部用 1 式) 無停電電源装置 (署所用 4 式) 直流電源装置 (48V系 1 式)
	署所監視装置	4 式	各署監視用ライブカメラ装置

消 防 本 部 事 務 分 掌

総 務 課

1. 公印の保管に関する事。
2. 消防の総合的企画に関する事。
3. 交通安全及び運行に関する事。
4. 消防機関の予算編成及び運用に関する事。
5. 消防機関の地方債及び財政に関する事。
6. 消防機関の財産の取得、管理、貸与、処分及び借入に関する事。
7. 消防機関の職員の人事及び給与に関する事。
8. 前記職員の福利及び厚生に関する事。
9. 庶務及び会計に関する事。
10. 教養及び監察に関する事。
11. その他他の係の所管に属さない事。

警 防 課

1. 消防統計に関する事。
2. 消防訓練に関する事。
3. 消防団との連絡協調に関する事。
4. 火災の原因及び損害の調査に関する事。
5. 消防地理、水利に関する事。
6. 消防機械に関する事。
7. 救急救助に関する事。
8. 地域防災計画の立案整備に関する事。
9. 災害情報の収集及び広報に関する事。
10. 幼少年、婦人防火クラブの指導育成に関する事。

予 防 課

1. 火災予防思想の普及に関する事。
2. 予防査察及び措置命令等に関する事。
3. 消防用設備等の届出、検査及び指導に関する事。
4. 危険物施設の許可等に関する事。
5. 建築許可に関する事。
6. 防火管理に関する事。
7. 予防関係報告・調査・統計に関する事。

通信指令課

1. 水火災、その他災害、救急及び救助の受発信、出動指令に関すること。
2. 消防通信機器の取り扱い及び維持管理に関すること。
3. 気象通信の受理及び伝達に関すること。
4. その他消防通信に関すること。

救急課

1. 救急隊員及び救急救命士の教育研修に関すること。
2. 徳島県メディカルコントロール協議会に関すること。
3. 救急統計に関すること。
4. 応急手当の普及に関すること。
5. その他救急業務に関すること。

消防署事務分掌

庶務係

1. 公印の管守に関すること。
2. 署員の配置、進退、賞罰その他身分に関すること。
3. 署員の服務、教養に関すること。
4. 消防訓練に関すること。
5. 消防署の庶務及び会計に関すること。
6. 消防署の予算執行に関すること。
7. 消防署の財産の管理に関すること。
8. 消防団との連絡協調に関すること。
9. その他他の所管に属さないこと。

消防係

1. 広報に関すること。
2. 危険物の取締に関すること。
3. 建築物の同意に関すること。
4. 火災予防対策に関すること。
5. 消防通信に関すること。
6. 防火対象物の予防査察及び指導取締に関すること。
7. 予防宣伝に関すること。
8. 予防関係各種届出の事後処理に関すること。

9. 水火災の警戒防ぎよ、救急及び警防対策に関すること。
10. 水防活動に関すること。
11. 消防関係施設に関すること。
12. 消防機械器具の保管点検に関すること。
13. 火災の原因及び損害の調査に関すること。
14. 消防地理、水利に関すること。
15. 救急救助に関すること。

構成市町の一般会計予算と消防予算の比較

市町名	区 分	一般会計当初予算	消防費当初予算	消防費が
	年度別	千円	千円	占める割合 %
三好市	平成31年度	24,747,044	770,239	3.1
	令和2年度	25,536,383	853,373	3.3
東みよし町	平成31年度	7,433,252	310,026	4.2
	令和2年度	8,095,635	336,535	4.2

市町名	区 分	消防費予算のうち			非常備 人件費 千円
		常備負担金 千円	非常備費 千円	その他の消防予算 千円	
三好市	平成31年度	529,766	95,217	145,256	24,601
	令和2年度	588,232	99,788	165,353	24,647
東みよし町	平成31年度	248,910	37,035	24,081	17,838
	令和2年度	278,109	36,493	21,933	17,614

構成市町の決算状況

	一般会計決算額 (A) 千円	消防費決算額 (B) 千円	消防費のうち 一般財源 (C) 千円	消防費に 要する 額 (D) 千円	比較		消防にかかる 補助金	
					(B) /	(C) /	国庫補助金 千円	県補助金 千円
					(A)	(D)		
					%	%		
三好市	23,042,226	838,291	667,748	605,285	3.64	110.3	7,568	2,778
東みよし町	7,909,930	324,990	282,332	304,140	4.11	92.8		18

30年度

職員の配置状況

令和2年4月1日現在

区分		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計	
消防本部	消防長	1						1	
	次長(総務課長兼任)		1					1	
	総務課								
	課長								
	※総務課付(航空隊)				1			1	
	※総務課付(学校)						3	3	
	予防課	課長		1					1
		課員							
	警防課	課長		1					1
		課員							
通信指令課	1班		1	1	1	1		4	
	2班			1	2			3	
	3班			1	2			3	
小計		1	4	3	6	1	3	18	
東署	署長		1					1	
	1班			2	3		3	8	
	2班			2	2	1	3	8	
	3班			2	2	2	2	8	
	小計		1	6	7	3	8	25	
池田消防署	署長		1					1	
	1班			1	2	2	1	6	
	2班			2	2		2	6	
	3班			2	2	1	1	6	
	小計		1	5	6	3	4	19	
西分署	1班			1	2			3	
	2班			2	1			3	
	3班			2		1		3	
	小計			5	3	1		9	
祖谷分署	18		1	1	2		1	5	
	2班			1	1	1	1	4	
	3班			1	1	1	1	4	
	小計		1	3	4	2	3	13	
合計		1	7	22	26	10	18	84	

職員の配置状況

令和2年4月1日現在

部署 階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合 計
消防本部	1	4	3	5	1	3	17
東消防署		1	6	7	3	8	25
池田消防署		1	5	6	3	4	19
西分署			5	3	1		9
祖谷分署		1	3	4	2	3	13
航空隊派遣				1			1
合 計	1	7	22	26	10	18	84

職員の年齢別階級状況

令和2年4月1日現在

年齢別 階級別	消防吏員						合 計
	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	
20歳未満						1	1
20歳以上 ～25歳未満						12	12
25歳以上 ～30歳未満				3	9	4	16
30歳以上 ～35歳未満				16	1	1	18
35歳以上 ～40歳未満			6	7			13
40歳以上 ～45歳未満			9				9
45歳以上 ～50歳未満			5				5
50歳以上 ～55歳未満		2	1				3
55歳以上	1	5	1				7
合 計	1	7	22	26	10	18	84

職員の研修状況

令和2年4月1日現在

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
消防 大学校	幹部科									
	予防科				1	1				
	救急科									
	救助科									
	警防科		1						1	
	火災調査科			1						
	航空隊講習会									
救急救命研修所		1	1				2		1	
挿管実習									2	
徳島 県消 防学 校	初任科	5	5	4	3	3	4	5	4	
	幹 部 科	上級幹部科	2		2		2		2	
		初級幹部科				2	2	1		3
	専 科 教 育	警防科		2		2	2	1	2	2
		予 防 課	査察科	1		4			2	
			火災調査科		2		3	3	2	3
		救急標準科	5	5	4	3	3	4	6	3
	応急手当指導員講習		4							
	無線免許		5	5	4	3	3	4	5	4
	水難救助科					2	2	1		3
	救助科		1		2				2	
	機関科									
	特殊災害科		2		1				2	
ビデオ硬性挿管用 喉頭鏡講習		8				2		3		

職員の特種技能資格取得状況

令和2年4月1日現在

区 分		消防本部	東消防署	池田消防署	西分署	祖谷分署	合 計	
自動車運転免許	大型特殊自動車	1	2	0	0	0	3	
	大型	第一種	6	7	5	1	2	21
		第二種	0	0	1	0	0	1
	中型	解除	5	11	5	4	6	31
		8t限定	4	6	5	4	3	22
		準中型	0	3	0	0	2	5
	普通	第一種	3	1	4	0	0	8
		第二種	0	0	0	0	0	0
		自動二輪	6	11	9	4	4	34
		牽引	0	1	0	0	0	1
		その他	0	0	0	0	0	0
		甲種消防設備士	0	0	0	0	1	1
	乙種消防設備士	0	0	1	0	1	2	
	特殊無線技士	9	23	18	9	13	72	
危険物取扱者	甲種	0	0	0	0	0	0	
	乙種	0	6	4	1	2	13	
	丙種	0	0	0	0	1	1	
	火薬類取扱主任者免許	0	0	1	0	1	2	
	小型船舶免許	3	7	5	2	7	24	
	電話級アマチュア無線技士	1	0	2	0	2	5	
	衛生管理者	1	1	2	0	0	4	
	2級建築士	0	0	0	0	1	1	
	電気工事士	0	2	0	0	1	3	
	潜水士	4	5	4	3	5	21	
	アセチレンガス圧縮酸素ガス取扱免許	0	1	0	0	1	2	
	玉かけ	7	12	10	5	4	38	
	クレーン免許	8	13	9	5	4	39	
	小型車両系					3	3	
	救急救命士	4	1	2	0	1	8	
	応急手当指導員	10	1	2	0	1	14	